



まだまだ知らない串間がたくさん！

くしま再発見

恐怖のもぐらもち

もぐらもちは寛永の頃（1624～1645年）から住民の無病息災と五穀豊穣を祈つて旧八月十五夜の晩に各地で行われていましたが、現在では大東の広野地区だけに残っている十五夜の伝統行事です。

主役は赤鬼・青鬼の面、シユロの皮で作った蓑、わらで作つたすきやわらぞうりを身にまとつたメゴスリと、ワラツトを持つた子どもたち。各家庭でお菓子や料理を用意して

見学に来た人たちを温かくも見なしているところに乱入し、子どもたちは庭の地面をワラツトで打ちながら「もぐらノンオエタ子をうめ」といって回り、メゴスリは罪穢を祓いながら回ります。

メゴスリは民家を回るとき、十五夜のお供え物に勝手に手を付けたり、祝儀を要求するなど傍若無人に振る舞います。が、この日だけは無礼講が許されています。

されています。いただいたものは子どもたちに分配されま

＼ 参加者募集！／

今年の開催日 10月7日(予定)

一般参加者：参加自由
小学生の参加：当日19時に広野入口の鳥居に集合



江戸時代の伝統作業 『都井岬馬追い』が 開催されます

恒例の都井岬馬追いが、9月23日(土)に開催される予定です。都井岬では、江戸時代に武士の軍馬が生産されていました。馬追いは当初、ここで生まれた若駒を捕獲搬出するために始まった伝統作業で、現在では文化財の岬馬を守る保護活動として実施されています。

作業主体は保存会の都井御崎牧組合

で、健康診断や寄生虫駆除を目的として、広大な草原や森林に生息する馬たちを人海戦術で追い込んで捕獲する、雄大な保護活動です。原始的で、効率が悪いようにも感じますが、だからこそ面白い！人と馬との知恵比べです。昭和40年には50頭未満まで減少していた岬馬ですが、こうした保護活動により、現在は100頭を超えるまで回復しています。

問 / 都井御崎牧組合 ☎76-1244

●クリスチャン プロフィール●

アメリカ・ノースカロライナ州出身/25歳(5月20日生まれ)/O型/
3人兄弟(兄・クリス・妹)/趣味:バスケ・カラオケ/好きな食べ物:かつ丼・マグロ

いざ、
つ日本へ！

まずはダンスの 基本から

ダンスは武田タエ子先生が指導してくださいました。まずは足の運び方を教えてもらいます。



基本のブルースを 難なく習得

次に初心者が最初に習うといわれる「ブルース」というダンス。ゆったりとしたリズムでジグザグに移動するように踊ります。



音楽に合わせてブルースを踊ります。
意外と踊っています。さすがクリスチャン！

ワンランク上の ジルバにチャレンジ

次はリズミカルで軽快に踊る「ジルバ」に挑戦。相手の女性をエスコートし、楽しそうに踊るクリスチャン。



まずは練習！



Let's
dancing!

串間社交ダンスサークルの皆さん、
ありがとうございました！

練習後の感想

社交ダンスの経験はほとんどゼロなので、最初はかなり恥ずかしくて自信がなかったのですが、皆がとても優しくしたり、可愛がつたりしてくださったのでうれしかったです。正しい姿勢、目線、足踏みなどさまざまなことを意識しなければなりませんでした。練習を通して、以心伝心で相手を信頼していくければ上手くできるわけがないということに気が付きました。次行く時はもっと複雑なダンスを挑戦してみたいなと思っています。

武田タエ子先生から一言

姿勢もいいし、覚えるのも早くセンスがいいです。12月にダンスパーティがあるので、それまでに覚えて1曲一緒に踊ってほしいですね。



参加者募集中！

毎週火曜(中級)・金曜日(初級)
午後7時半～9時
問/090-1966-9587(武田)

それいけ！
クリスチャン
体当たり取材
奮闘記

第5回

Shall We ダンス？

国際交流員クリスチャン・ウォルトンが毎月いろいろなことに挑戦する企画『それいけ！クリスチャン』。5回目の今回は、『社交ダンス』に挑戦。ということで、串間社交ダンスサークルの練習に参加し、体験させていただきました。社交ダンスの特徴はなんと言つても二人で踊ること。相手の女性と呼吸を合わせて、クリスチャンは「心の会話」を交わすことはできたか？！

心なしか鼻の下が伸びている気が…(笑)
約1時間半の練習で楽しい時間を過ごしたようです。



ポッ♡